



# 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

# NEWSLETTER

2016  
1 月号

スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

明けましておめでとうございます

公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知 理事長

村 橋 泰 志



公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・愛知は、昨年設立 15 周年の節目の年を迎え、その記念事業の柱として、スペシャルオリンピックス日本 東海・北信越ブロック夏季ブロック大会 in 愛知を主管しました。この大会は、総勢約 2000 人という大規模なものとなり、刈谷等の 4 会場で 7 種目の競技が盛大に実施されました。

特筆すべきは、多方面からの暖かく強力な御支援があったことであり、愛知県、名古屋市、刈谷市、豊田市などの御後援、各種競技団体の御協力、多数の企業や個人からの御寄付、モリコロ基金の助成金がなければ、この大会の成功はかなわなかったことでしょう。

また、ブロックの各地から約 500 名という多数のアスリートが参加し、ボランティアは約 800 名を数えました。

16 年目を迎える本年は、このブロック大会に結集された活力と強力な御支援をエネルギー源として、新たな飛躍のスタートの年にしたいと存じます。

この大会のスローガンは「つなごう みんなの手、羽ばたけ未来へ！」でありました。このスローガンをより実のあるものとするため、いま集まることのできるアスリート、コーチ、ボランティア、各種自治体、協力団体、協力企業、個人の手をしっかりとより一層つなぐことが必要ですが、将来に向かってその輪をどんどん広くそして、深くしてゆく活動を目指したいと思います。よろしくお願い申し上げます。



## 2016年冬季ナショナルゲーム in 新潟 愛知県選手団

2016年2月12日（金）～14日（日）に開催される2016年冬季ナショナルゲーム in 新潟に参加する、SON・愛知選手団が決まりましたので報告します。皆さまの暖かい声援をお願いします。

団長：田引 俊和 副団長：松田 則雄

競技	コーチ	アスリート
アルペンスキー	(男性)	
	HC: 新實 紳自	浅野 秀亜希、高橋 裕哉、田中 友章
	C: 高橋 裕彦	新美 啓輔、新實 滉平、深谷 真
	追: 伊東 一彦	山下 洵一
アルペンスキー	(女性)	
	C: 松崎 典子	大原 鈴菜、岡元 彩子、服部 由香里
スノーボード	HC: 加藤 優	
	(兼): 田引 俊和	金森 大征、周戸 大樹
スノーシューイング	HC: 八塚 奈保子	松田 雄大郎、森保 孝司
	追: 小尾 正樹	
ショートトラック スピードスケート	HC: 小松 健一	猪飼 修平、北川 泰嗣、神野 峻輔
	追: 窪田 将文	
	(兼): 松田 則雄	



コーチ：11名 アスリート：18名

※ 略語 HC: ヘッドコーチ、C: コーチ、追: 追加スタッフ

## お願い：モリコロ基金に代わる新基金設立賛同署名にご協力ください！

モリコロ基金は愛知万博の剰余金を原資に2007年に創設されました。毎年1.1億円、中部地方の社会貢献活動に助成され、これまでに1288事業（1004団体）、8.8億円の助成が行なわれました。基金は、後2年でなくなります。

スペシャルオリンピックス日本・愛知もこれまでに東海北信越ブロック大会、ジョギング大会に多額の助成金を支給していただきました。この基金が終了すると愛知県内のNPOなどの活動継続に多大な影響を及ぼすと思われます。

11月の運営委員会でこの署名集めにスペシャルオリンピックス日本・愛知として協力していくことが決定しました。運営委員会で署名用紙が配布されましたので各委員長から用紙をもらうか、または以下のアドレスにアクセスしてダウンロードしてご協力ください。どうぞよろしく申し上げます。

<http://www.vns.or.jp/shinkikin.html>

## 入会説明会開催報告 ～ SON・愛知事務局～

11月21日(土) 午後1時から第3回入会説明会がSON・愛知事務局にて開催されましたので報告します。参加者は、アスリート6名、ファミリー9名、ボランティア&聴講者5名、合計20名でした。説明&スタッフは、「SOについて」松田 スポーツプログラム副委員長、「SOファミリーのお話」押川 ファミリー副委員長、「事務局からのご案内」近藤 専務理事、「メディカルチェック」長屋 医療副委員長、「入会手続き」黒田 事務局員、司会・進行 藤田 広報委員長、スタッフ 伴 広報委員でした。



入会説明会風景 1



入会説明会風景 2

### 一口メモ：スペシャルオリンピックス名称が複数形の訳



「スペシャルオリンピックス」の名称が複数形で表されているのは、大会に限らず、日常的なスポーツトレーニングから世界大会まで、様々な活動が年間を通じて、世界中でおこなわれていることを意味しています。

(読者の皆様は、既にご存知かと思いますが、聞かれたときの参考にしてください。)

### お知らせ

今後の予定

- 12月27日(日) コーチクリニック(雪上3競技: アルペンスキー、スノーボード、スノーシューイング) 長野大町
- 1月15日(金)～17日(日) 第1回冬季雪上3競技プログラム 長野大町爺ヶ岳スキー場
- 1月29日(金)～31日(日) 雪上競技合宿 長野大町爺ヶ岳スキー場
- 2月12日(金)～14日(日) 2016年ナショナルゲーム新潟大会 新潟市、五日市町
- 3月6日(日) SON・愛知社員総会 名古屋学院大学白鳥学舎
- 3月11日(金)～13日(日) 第2回冬季雪上3競技プログラム 長野大町爺ヶ岳スキー場

## ブロック大会寄付 ありがとうございます

2015年11月30日

◆ ブロック大会へのご寄付、ありがとうございます。(日付順)

日付	名称/連絡先(敬称略)
11月9日	坂本 美由紀
11月9日	坂本 玲羅
11月9日	多和田 英夫
11月9日	ジャムシード・シャリフィ

### お詫びと訂正

12月号ニュースレター2ページの写真のキャプションが間違っていましたので、お詫びして訂正します。

誤：竹中刈谷副市長 → 正：鈴木刈谷副市長

◆ 新規入会ありがとうございました。

正会員（個人）：鈴木 美好、鈴木 裕子

賛助会員（個人）：丸井 勝代、服部 公子、酒井 恵子、春日井 麻里子、塚田 くみ子、久保 毅、大塚 久美  
大塚 聖虎、小澤 欣康、小澤 恭平、佐々木 英美、佐々木 優太、宮田 志保子、宮田 佑介

寄付・協賛 ご協力ありがとうございます！

◆ 寄付・協賛ありがとうございました。

日付	名称/連絡先(敬称略)
11月17日	ホシザキ電機株式会社
11月18日	坂本ドネーション・ファウンデーション株式会社
11月25日	リトルドロップ（陸上競技プログラム）

※ ブロック大会寄付金につきましては、紙面の都合で3ページに掲載します。

SON・愛知 事務局便り

- ファミリー委員会（押川副委員長） ① 堀田まつり【収入の部】花の鉢 46,500円、バザー品 27,250円、リトルドロップ 19,080円 合計 92,830円  
【支出の部】仕入代金 30,000円（福花園より）、堀田まつり催事費 3,687円 売上の5% 消耗品 15,273円（POPスタンド・値札シール・ビニール袋等）合計 48,960円 ② ブロック大会リトルドロップ合計 126,654円（刈谷会場・水泳会場・ファミリー交流会）
- 広報委員会（藤田委員長） ① ニュースレター 11月号発行（10/28） ② ホームページ管理（TOP写真、ブロック大会等） ③ トヨタビッグホリディのボランティアプラザ出展：8500名来場、SO日本リーフレット、SON・愛知パンフレット 500枚配布&説明。・結果主催者の調べでSON・愛知ブースが印象に残ったブースNo.1：30%に選ばれました。PR効果があったと感じました。 ④ ブロック大会：2日間で報道関係取材→読売新聞社、中日新聞社、東海テレビ、Cach-net、刈谷市広報誌が来場&記事、ニュースとして放映されました。
- S.P委員会（田引委員長） ① コーチクリニック予定、参加者等：雪上3競技（アルペンスキー、スノーボード、スノーシューイング）12/27（日）長野大町市爺が岳スキー場予定 ② 冬季雪上3競技プログラム参加者等：第1回 1/15（金夜）-17（日）、記録会・ナショナルゲーム合宿 1/29（金）-31（日）、第2回 3/11（金夜）-13（日）すべて長野大町市爺が岳スキー場予定 ③ 2016年ナショナルゲーム新潟愛知選手団決定（別紙）、現地説明会 10/17（土）-18（日）団長参加、今後の予定：全体説明会、結団式他 12/13（日）、大会日程 2016年 2/12（金）-14（日）、新幹線東京経由で参加予定、3/6（日）報告会、解団式、現在開閉会式のチケット集集中
- 財務委員会（秋重委員長） ① 高額寄付：ホシザキ電機様より 300万円の寄付。将来ナショナルゲームを愛知で開催時の積立金となる予定。尚、坂本ドネーション・ファウンデーション様より 150万円予定。 ② ブロック大会寄付、助成金総額申し込み金額は 18,392,000円、未入金額が 55,000円ありましたので、総額で 18,337,000円となりました。（除くモリコロ基金 400万円+SON助成金 20万円） ③ モリコロ基金助成金（400万円）、SON助成金（20万円）、愛知健康増進財団助成金（50万円）報告書作成について ④ コカ・コーラ支援自販機集計について 現在 13台の自販機が稼働中。2015年1月～11月 588,341円（2014年1月～12月 586,949円）2015年増加は1台のみ（野村證券様）2011年5月～2015年11月までの累計 2,185,909円 ⑤ 小林伸三様よりの継続的寄付について 自社に設置している自販機の売り上げより一定の割合で毎月寄付をいただけることになりました。11月分 9,470円が 27日入金予定です。 ⑥ インカインド：名古屋グランパスワイズメンズクラブ様より名古屋YMCA国際ナショナルチャリティラン招待参加 11/7 50,000円（1チーム）、タカラ食品そば 80個とうどん 40個 ⑦ その他：愛地球博ボランティアセンターより署名のお願い。
- ボランティア委員会（八塚委員長） ① ブロック大会後の、ボランティアについて ② 山岳会打合せ・12/5（火）来年度登山について検討。 ③ 学生会部について
- 事務局（近藤専務理事） ① 第6回ジョギングフェスティバル実行委員会立上げ。11/24（火）18時30分より事務局にて ② 2016年度予算案の提示。最終確定は12月。（別紙資料参照） ③ ナショナルミーティング 11/7、8日（日）、東京代々木オリンピックセンター出席は米山副理事長、近藤専務理事、八塚V委員長、押川F副委員長、田引SP委員長はSONで参加。 ④ SO日本の来年度スケジュールを各委員長に配布しました。愛知の来年度計画に利用。 ⑤ 15周年記念式典の概要について 12/13日午前11時受付、11時15分開始。約1時間予定。 ⑥ 事務局最終業務は12/24（木）まで、新年は1月7日（木）開始。

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知 ザ・ハートフルクラブ（社会貢献活動）様にご協力いただいております。



できる人が、  
できる時に、  
できることを  
実施する

富士ゼロックス愛知は、この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動  
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>